

診療報酬明細書 (医科入院) 1社保 令和 2年 10月分 県番

医コ

1医科 1社国 1単独 1本入

—	—
公費①	公受①
公費②	公受②

保 険	0 6 1 1 1 0 3 3
記号・番号	5 2 ・ 8 6 5 3

区分	特記事項
氏名 アヤマ ミツノ 秋山 光信 1男 昭和 37年 6月 11日 生	
職務上の事由	

医療機関の名称及び所在地

傷病名	(1) (主病名) 右眼窩内腫瘍	診療開始日	(1) 令和 2.10.22	転帰		診療実日数	保 4 日 ① 日 ② 日
-----	------------------	-------	----------------	----	--	-------	---------------------

11 初診	回
13 医学管理	630
14 在宅	
20 投薬	21 内服 3単 39 22 屯服 単 23 外用 単 24 調剤 2日 14 26 麻毒 日 27 調基 日
30 注射	31 皮下筋肉内 回 32 静脈内 回 33 その他 3回 268
40 処置	40 処置 回
50 手術	50 手術・麻酔 6回 56354 薬剤 1307
60 検査	60 検査 14回 3964 薬剤
70 画像診断	70 画像診断 4回 1207 薬剤
80 その他	80 その他 薬剤

(13) *薬剤管理指導料 (1の患者以外の患者) 算定日 28日 325×1 *肺血栓塞栓症予防管理料 305×1
(21) *セファペンピホキシル塩酸塩錠100mg 3錠 ロキソプロフェンナトリウム60mg錠 3錠 レバミピド錠100mg 3錠 13×3
(24) *調剤料 (入院) 7×2
(33) *点滴注射 98×1 *グインフ輸液 500mL 2瓶 セファジンα点滴用キット1g (生理食塩液100mL付) 1キット 94×1 *グインフ輸液 500mL 1瓶 セファジンα点滴用キット1g (生理食塩液100mL付) 1キット 76×1
(50) *手術 29日 眼窩内腫瘍摘出術 (深在性) 45230×1 右 2000×1 画像等手術支援加算 (ナビゲーション) 2000×1 *自己血輸血 (6歳以上) (液状保存) 200mL 750×1 輸血管理料 2 110×1

(以下 続く)

90 入院	入院年月日 令和 2年 10月 28日
病	90 入院基本料・加算 急一般1 3749 × 1日 3749 録管1 2379 × 3日 7137 医1の25 急25上 環境 安全2 感防1 患サポ デ提2
	92 特定入院料・その他

※高額療養費	円	※公 点	点
基準 I	640円 × 6回	※公 点	点
97 食事・生活	円 × 回	基準 (生)	円 × 回
堂	50円 × 3日		円 × 回

療養の給付	請求点 ※ 決定点	負担金額 円	保険 回	請求 円	※ 決定 円	標準負担額 円
①	74,669		6	3,990		2,760
②						

—	—
公費①	公受①
公費②	公受②

医コ

1医科 1社国 1単独 1本入

保険	06111033
記号・番号	52 ・8653

区分	
氏名	アキヤマ ミツノ 秋山 光信
	1男 昭和 37年 6月 11日 生

<p>(50) *麻酔 29日 閉鎖循環式全身麻酔53時間 7200×1 笑気ガス(住友精化) 720g セボフルラン吸入麻酔液 100mL キシロインゼリー2% 10mL キシロインポンプスプレー8% 2g プロポフォル静注1%20mL「マルシ」 200mg 1管 ヴァイフ輸液 500mL 3瓶 大塚生食注TN 100mL 3キット セファジンα点滴用キット1g (生理食塩液100mL付) 1キット フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」0.005%2mL 2管 アルハ 静注用2mg 2瓶 ヘパロウム静注用4mg「F」(溶解液付) 2管 1307×1 液体酸素・定置式液化酸素貯槽 (CE) O. 19円/L 580L 酸素補正率 1.3 (1気圧) 14×1 *麻酔管理料1 (閉鎖循環式全身麻酔) 1050×1</p> <p>(60) *末梢血液一般検査,末梢血液像 (自動機械法) 36×2 *BIL/総, TP, A1b (BCP改良法・BCG法), BUN, クレアチニン, TG, ALP, ナトリウム及びクロール, カリウム, グルコース, LD, Amy, Tcho, AST, ALT 109×2 *CRP 16×3 *入院時初回加算 20×1 *呼吸心拍監視 (3時間超) (7日以内) 算定開始年月日 (呼吸心拍監視等): 令和 2年10月30日 150×1 *末梢血液一般検査,末梢血液像 (自動機械法) 判血、判生I、判免、検管は外来にて算定済み 36×1 *T-M/OP 1990×1 *T-M (組織切片) 1臓器 860×1 *組織診断料 450×1 *病理診断管理加算1 (組織診断) 120×1</p> <p>(70) *単純撮影 (イ) の写真診断 2枚 単純撮影 (デジタル撮影) 2枚 230×1 撮影部位 (単純撮影): 頭部 電子画像管理加算 (単純撮影) 57×1 *CT撮影 (64列以上マルチスライス型機器) (その他) 2回目以降減算 (CT, MRI) 撮影部位 (CT撮影): 頭部 800×1 電子画像管理加算 (コンピューター断層診断料) 初回算定年月日 (MRI撮影): 令和 2年10月22日 コンピューター断層診断は外来にて算定済み 120×1</p>	<p>(90) *急性期一般入院料1 (14日以内) 診療録管理体制加算1 25対1補助体制加算 (医師事務作業補助体制加算1) 25対1急性期看護補助体制加算 (看護補助者5割以上) 3級地地域加算 療養環境加算 医療安全対策加算2 感染防止対策加算1 患者サポート体制充実加算 データ提出加算2 (許可病床数200床以上) 3749×1</p> <p>*急性期一般入院料1 (14日以内) 25対1急性期看護補助体制加算 (看護補助者5割以上) 3級地地域加算 療養環境加算 2379×3</p>
--	--